

2011年

2月3日



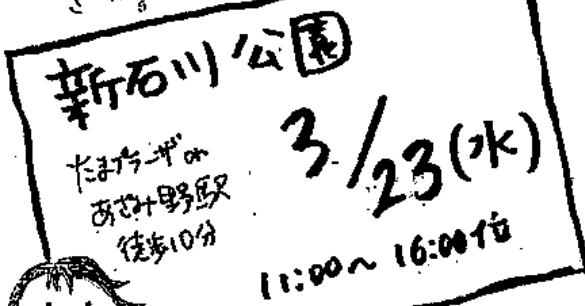
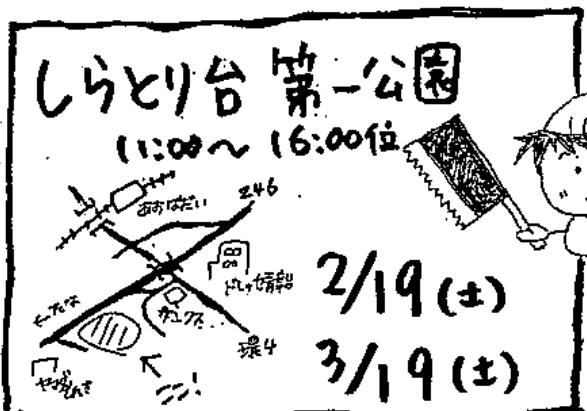
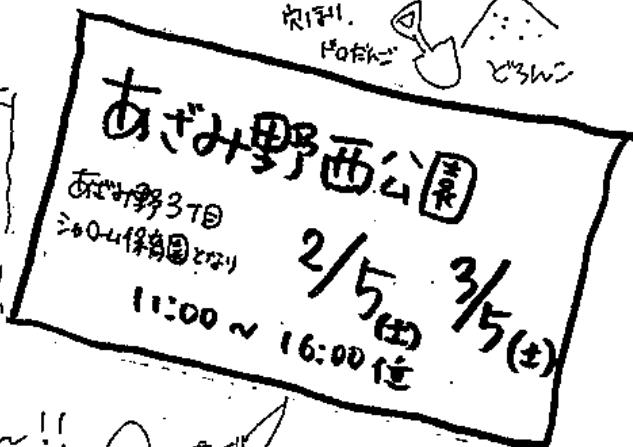
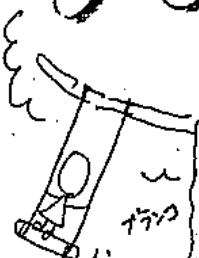
親子で読みこなす!

遊び場づくり

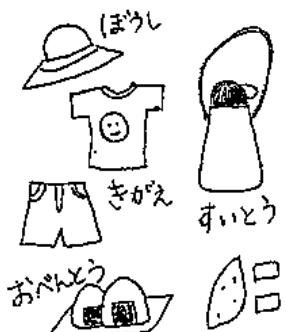
今年も

あいでよ!
一日アドベンチャー

はめをほめに遊んで、笑って、寒さなんか吹きとばそー!
そして、たき火で暖まつていやね!



あるといいよ!



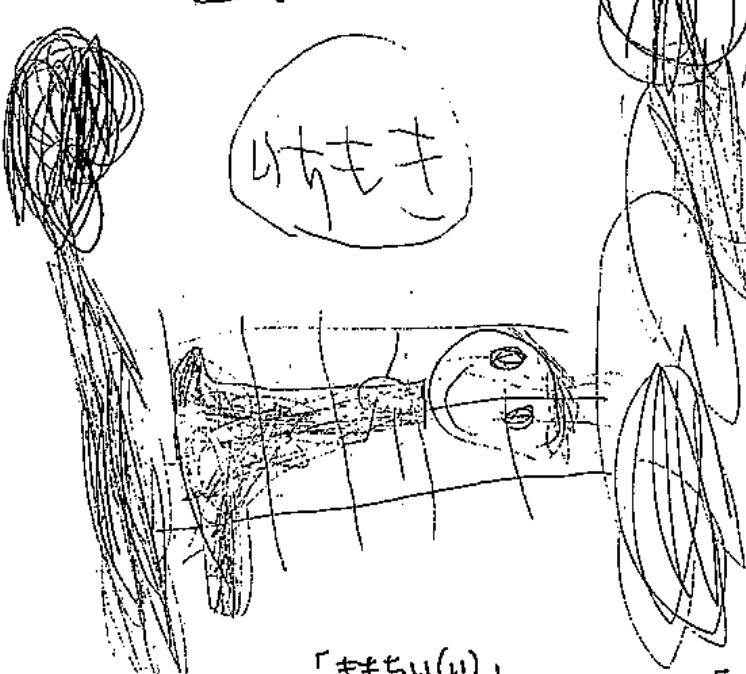
任やマスクなど
たきひでやきたいもの

火を使えるのは
アーティストの日
だけです。

(青葉土木事務所、青葉
消防署に申請してね)

燃えやあ! 合成せん,
フリースなどを着ている
ときは気をつけ下さい。

広報や行政への報告のために、遊んでいる様子を
写真撮影することがあります。ある様の撮影は図々。
という場合は遠慮せず申出て下さい!!



「きもちい(い)」
のどこにいるちゃん画

発行: 青葉区冒険遊び場づくりの会

連絡先: 鈴木 素子

Tel & Fax 045 (982) 4913

asoba-asobiba@mail.goo.ne.jp

報告

「みんな遊んで大きくなった
へ今こそ見直そう 外遊びへ」を終えて

昨年11月、12月に、現場での実習をろくめた。
連続講座を行いました。初日の天野秀昭氏の
公開講座には36名が参加。(時節柄、あさる
の急な病気などの欠席が多く予想でした)
みんな、それを他の思いで、貴重なお話を伺う
ことができました。

天野さんのお話は10年前にも聞いていますが
今回改めて納得することもあり、とてもよかったです。
「子育ては仲間と」というのもその当時は「難しい」と
感じましたが、今はいい距離でつながった人たちが
まわりにたくさんいるのだなと思えます。当時3歳、
0歳だった息子たちも中学生、小学校高学年になりました。
今でも「?」がつく子育て真っ最中ですが、思春
期にも通じる天野さんのお話をきいて「もうちょっとが
みがみ言うのを控えよう」と思ったり、「なんとかここまで
こられたのだな」と思ったりのいい時間でした。(寺)

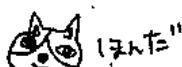
天野さんのお話を昨年聞きました
今回聞くチャンスに恵まれて参加しました。
子どもはAKUあふない・きたない・うるさい
のが本来の姿で、昔はそれをあたたかく
見守っていましたのに、今は大人の都合に合わせて
子ども本来の姿でいることが難しい状況にな
っています。その話を聞いて、私は子どもの
いた状況にとてもライラして(もううすが)
少し見方を変える事ができました。
フレイパークが見て本当にうれしいです。

小3男 年ヶ女 3才女、母 H.S

学 幼 命

ことものハ"を豊かにすることが
五感を育てる事によれば、
その環境は屋内ではなくて、
いろいろと変化のある外だと思う… いう話に
とても共感しました。

空気の冷たさや、鳥せきの声や、
木の匂いなど、にちいさなこと…
ニシモカ 大人とおもてくれる貴重なこの時期、
この中にか散歩したり、外遊びを
楽しむだけで思いました。



当日のアンケートより(一部)

- ・今日は来られて本当に良かったです! 子どもを育てるとは、改めて考えるきっかけになりました。
- ・人間とはこんなにも愛しい存在だな、と今日は思いました。
- ・「親だけが子どもを育てなければならない」という言葉に求められました。

講座を開くにあたりご協力いただいた
青葉区役所区政推進課の岩井さん、早坂さん。
保育ボランティアママエールのみなさん。
たいへんお世話をありがとうございました。ありがとうございました!!

企画して、打ち込んで書いて書いて受け取って…
てんやわんやのメンバーのみなさん、おつかれさまでした!!

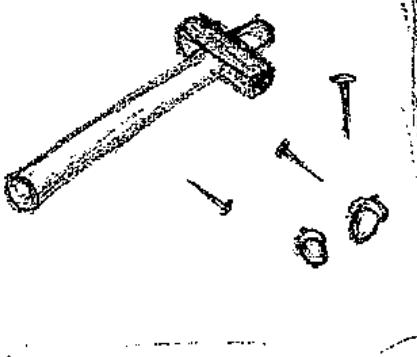
今回聞きとびれた人は!!
以前のものであが講義録があります。
どちらも天野さんほか豪華講師陣!
フレイパークの日にスタッフまで。

遊びの中で
子どもは
生きる力

平成19年度 東京都保育士会
講義録

日付	講義題目	担当者	出席者数	備考
2007/1/26	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/2/23	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/3/23	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/4/20	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/5/18	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/6/15	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/7/20	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/8/17	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/9/24	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/10/22	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/11/19	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	
2007/12/17	遊びの中で子どもは生きる力	天野秀昭	20	

→ 2007年
← 2005年



公園清掃に参加してね!

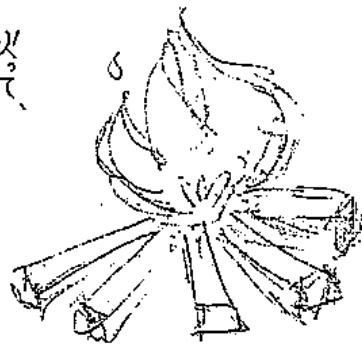
新石川公園は毎月第一日曜
いそりまつは地域清掃の日に
あわせて行ないます。

新石川の1月は、
愛護会の方たちに
焼き芋を焼いていただき。
ごちそう。地域の方々
年代の方々とおもえる
素敵なものでした!!

ギャラリー遊び場作り 作品募集。。。

子どもは小さなアーティスト... お子さんの描いた
自由な絵や文... お母さんの目から見た
プレイパークの風景... 詩などを お寄せ下さい。
（下） 原稿によるので、うるさいな方がいいな~

火で、
こんなに
熱が
たんだ
ね。



メール会員

登録無料。
次回の日程などを
随時メールでお伝え
します。

おは遊びに来て!

一緒に楽しい
空間をつくること
も大切な
役目!!

みんなでつくろう!

冒険遊び場づくりの会

1人1人ができることができる範囲で、
あなたに合った方法で関わって下さい!

応援会員

活動のものに賛同し応援していただける方。
お仕事や家庭のつながりなど足を運べない方。
お子さんはもう大きいけれど何かできたら...
という方はぜひ。年会費10,500円から。
レターレポート活動報告をおとねします。

カンパも
随時受け付けて。

遊びのため
おで育てまく。

プレイパークの暑さを
お感じ...

アドバイス会員

一日プレイパークの日の
おつだいをお願いします。
子連れ遊びに来がら
ざることでOKです！

- * 準備 10:00 ~ 11:00位
- * 片付け 15:00 ~ 16:00位
- * 火の番(交代)
- * 工具の番(交代)
- * 遊びの見守り
- * といなごと一緒に遊ぶ
- (例) ベビーや、おねがい
- 手にとみなど

世話人

もと開催日を増やしたい、他の場所でもやみたい、
野外でおまかせやリトミックもおもしろう、玩法作りも
やれみたい... 1人1つのいい。もっとへあるといいのに... などの方は
ぜひぜひ一緒に企画・運営してしまよう！

現在、青葉区では、備品の購入などは区から助成を受け、横浜市からプレイグーの派遣を受け、スタッフは無償のボランティアで運営しています。区の助成金で負担できない費用もあり、又、その助成金も今年度3月で終わり。今後も引き続き、子どもたちのために運営を続けていくためには、みなさんの支えが必要不可欠です。
人手の面でも、資金の面でも、少しづづの力をつめて、あたたかい人のつながりの中で子どもたちが育っていくのが私たちの願い。。。みなさんから会費、カンパ、たいせつに使わせていただきます！！



～体力向上 遊び場作りから～

小学生の体力が昔と比べ劣ってきてていると言われて久しいです。各教育委員会も、「1日1万5千歩以上歩こう」「月曜朝授業前に学校の周りを走る」など対策に乗り出しています。ゲームの普及や遊び場の減少などで子どもが体を動かさなくなっています。私の時代は、グランドで草野球や缶蹴り、稲刈り後の田んぼで鬼ごっこ、竹やぶでダンボールの秘密基地…。日没まで走りまわっていました。今は、同じ環境でないことは分かりますが、住宅地の公園で「ボール遊び禁止」の看板は何か寂しい。中学時代、学校からの帰路、公団住宅の公園にたちより、友人とだべっていた。その公園では、小学生がボール遊び、幼児は砂遊び、お年寄りは散歩と混在しており、相互に注意しながら楽しんでいた。そのような公園で、子どもの体力ばかりでなく、規範意識も育つなのでは。公園の設置時には、安全ばかりでなく、そのような視点もあればいいのですが。

【参考】朝日新聞

(しらとり台PP、世話人つじっちょ)

青葉
月

遊び場の プロジェクト
ができました!

ちと

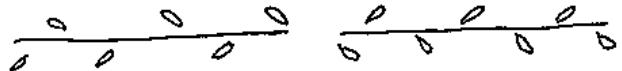
アドレスは <http://aoba-asobiba.seesaa.net/>



開催日のお知らせや報告など。

（ほらほら）更新していきますね。

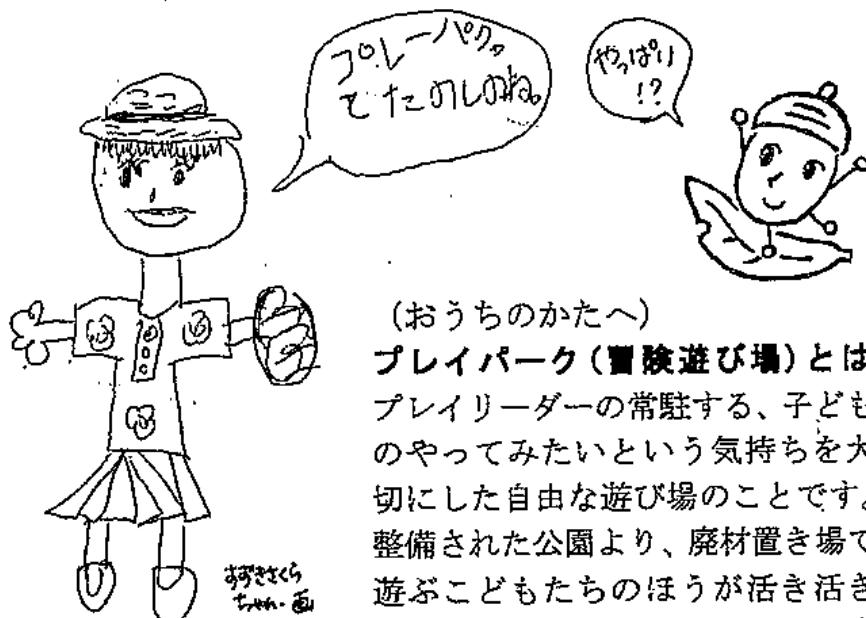
（何せ カメの歩みの私たち…
（ヨコハマがいいな方…ぜひいっしょに更新作業を）



2011年4月 からは…

あさみ野西、しらとり台、新石川の
それをれの公園で月1回の開催を予定
しています！

遊びにきてね～!!



(おうちのかたへ)

プレイパーク（冒険遊び場）とは
プレイリーダーの常駐する、子どものやつてみたいという気持ちを大
切にした自由な遊び場のことです。
整備された公園より、廃材置き場で
遊ぶこどもたちのほうが活き活き
していることの発見から生まれま
した。

①時間にしばられず②仲間とともに
③自由に遊べる空間…現代の子
どもが持てなくなったという三つ
の間を取りもどせる場として、横浜
市内14ヶ所(10年4月現在…常設・
定期開催・不定期開催含む)で開催
されています。

青葉区では、ロープや工具などの購入などは青葉区からの助成を受け、
プレイリーダーの派遣を横浜市から受けていますが、運営は子どもが自由にのびのびと遊べる環境づくりをしたいと考える「青葉区冒険遊び場づくりの会」のメンバーが地域の参加者の方とともに、ボランティアで行っています。

「けがと弁当は自分もち」、「自分の責任で自由に遊ぶ」…子どもが自分のできること、できそうなことを遊びの中で見極めながら成長していく力を大切にしたいので、よけいな口や手は出さず見守っていきたいと思っています。ご理解とご協力を
お願いします。

☆横浜市内のプレイパークに関するお問い合わせは☆

横浜にプレイパークを創ろうネットワーク <http://www.yokohama-playpark.net/index.html>